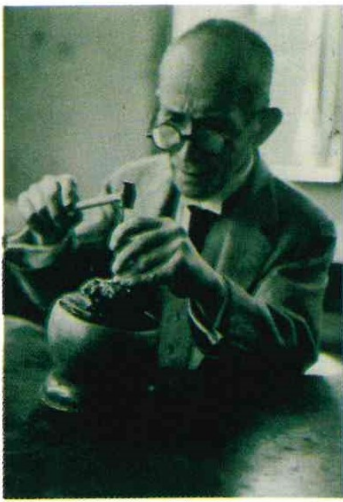


●近代日本彫金界の巨匠●

しみずなんざん 清水南山



アヤメちゃん、この写真を見て。清水南山という人だよ。知っているかな？



どんな人なの？何をしている写真？



彫金とってね、鑿たがねという彫刻刀を使って金属に模様や文字を彫っているんだよ。明治8年に現在の幸崎に生まれて、幼いころから努力家で彫金界の第一人者とい

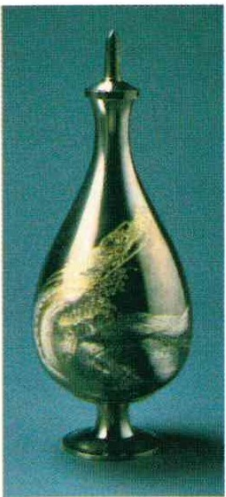


われているんだ。

どうして第一人者といわれているの？



大正天皇の即位のときには、御飾おんかざり太刀という儀式用の刀の制作を依頼され、献上したんだ。それで、現在の東京芸術大学で教授になり、教える子には人間国宝が何人もいるんだ。作品には、「波に龍文水瓶」なみにりゅうもんすいびょうや市重要文化財の「東海旭日文香炉」とうかいきよくじつもんこうろなどたくさんあるよ。



▶「波に龍文水瓶」(県立美術館所蔵)



▶「東海旭日文香炉」(南山資料館所蔵)



そうなんだ、すごい人なんです。



ところで、日本画家の平山郁夫さんを知っているかな？



尾道市瀬戸田町にある「平山郁夫美術館」に行つたことがあります。



南山さんは、郁夫さんのおばあさんのお兄さんだよ。彼が中学生のとき、才能を見出して絵の道へ進むように勧めたんだ。



作品は、どこで見られますか？



幸崎能地にある南山資料館や県立美術館で見ることが出来るよ。



▶南山資料館(幸崎能地四丁目)



今度行ってみます。楽しみにしてるよ。